



かな  
花菜ガーデン



秋の日帰り交流会  
神奈川県・平塚市

さる10月30日（日）に利用者さん、ボランティア合わせて総勢37名で、神奈川県平塚市にある、神奈川県立花と緑のふれあいセンター（花菜ガーデン）に行ってきました。当日の花菜ガーデンはちょうどローズフェスタの開催中でしたがここ数日の寒さもあってか花もバラバラで寂しそうな趣でした。しかし、（薔薇の轍）と名づけられたバラ園は野生のバラから進化したバラがみられるオールドローズ、花色が多くて端正なモダンローズ、オールドローズとモダンローズの特徴を持つイングリッシュローズ、多数の花をつけるツル薔薇を湘南の海の波打つ形の棚に這わせたクライミングローズなどがエリア別に配置され、バラの発展の歴史がわかるバラ園になっていました。中央の大広場を取り囲むように、三日月山、キッズファーム、田んぼ、野菜や果物を栽培しているアグリゾーンがあり、奥には「尾根見の池」があって季節によってモクレン、まんさく、桜、むくげ、などの花々が楽しめる小道になっていました。特に目を引いたのは、宿根サルビアの黄色や紫の鮮やかな色でした。またコキアも少し色褪せてきていましたが綺麗でした。種（とんぶり）を見つけた方もいらっしやいましたね。入場前に入口で花壇を手前に、プロ以上の腕前の上條さんにより記念撮影すませました。園内は自由行動でしたが、皆様はどこを中心に見学されたのでしょうか？あまりの寒さに予定された昼食時間が待てなかったようで、皆さん「震えながら」早々に休憩室に戻ってこられたようでした。



（次ページへ）



ところで花菜ガーデンが理想としている園芸家であるカレル・チャペックの家には行かれたでしょうか？ オレンジ色の屋根が美しくこのシンボルになっているようですね。昼食後のメインは「あさつゆ広場」。野菜はもちろん花々も苗、切り花、鉢植えなど各種取り揃えてありました。外の売り場ではジャガイモのつめ放題をやっていましたが、ちょっと重そうでしたね。皆さんの中にはきれいなバラやハイビスカスの鉢植えなどお土産にされていた方もいらっしゃいましたね。バスの中といえば今回は行きも帰りも、5月の千葉旅行のような渋滞もなく比較的近いところでもあったので退屈する暇もなかったのではないのでしょうか？ そういえば、参加者の前田さんから「鉄道唱歌」の歌詞を紹介していただきましたね。せいぜい5,6番くらいかなと思いきや、な〜んと66番まであるとは驚きました。しかもその66番は「明けなばさらに乗り換えて、山陽道を進ままし、天気は明日も望みあり、柳にかすむ月の影」とあり、明日は山陽道を進もうというのですから。今はどのあたりまで進んだのでしょうかね。楽しい歌を紹介してくださって有難うございました。途中休憩の海老名 SA はいかがでしたか？ 日曜とあってか大変な混雑ぶりでした。時間的にもゆとりがあったので、買いものやコーヒータイムを取られてゆっくりされたことでしょうか。それでは次回は5月に予定しています「一泊交流会」でまたお会い致しましょう！（文：坂本、写真：上條）



今回の日帰り交流会に参加されました利用者さんを代表して秋元さんに感想文をいただきました。下に掲載させていただきます。ありがとうございました。

前の日は、よく眠れなかった。子供みたいですね。皆様の顔を見、私も来てよかったと思いました。朝から寒かった。雨が降らないだけよしとしよう。私が交流会に行けるのはキャブの皆様の支援があればこそ私一人では無理です。とても感謝しています。バスの中では坂本さんの説明がありました。私の知らない言葉がありとても勉強になります。バスは花菜ガーデンに着きました。寒かったです。周りを見たらとても広いのでびっくりしました。皆様の行く方に一緒について行き、バラの花がたくさん咲いていました。香りをかいで1ヶ所〜2ヶ所と道がくね〜と曲がっていてバラの名前はヨコ文字で覚えられないくらい咲いていました。田んぼへ行って来た人もいました。お昼のお弁当は美味しくて全部食べた。あさつゆ広場でも凄い人でしたね。帰りに海老名 SA に寄り中に入ったら人〜人、私は車椅子なので危なくて入って行けませんね。ちょっとは見れましたが少しお土産を買って出てきてしまいました。しみじみ自分の足で歩けたらなあ〜と考えさせられました。キャブの皆様、今日一日楽しく過ごすことが出来てありがとうございました。本当にお疲れ様でした。感謝〜です。 秋元 イネ

## あおぞら G 号車贈呈式の報告

さる11月13日（日）14時30分から上連雀分庁舎中庭にてG号車贈呈式が執り行われました。福祉車両基金（旧：福祉車両を贈る会）を代表して南雲さんから宮田理事長へキーが贈呈されました。その後、宮田理事長からはお礼の挨拶が述べられ、最後は参加者全員による記念撮影で幕を閉じました。



（写真：上條）





## 新しい事務員さんのご紹介



河合陽子さん

10月末よりハンディキャブで電話の予約受付を担当しております河合と申します。私の母も以前から利用会員としてこちらに登録しており、私も何度か付き添いとして同乗した事があります。その時はまさか自分が逆の立場になるとは思ってもみませんでした。職場の皆さんが明るく優しい方々で安心しました。私自身久しぶりの社会復帰で、まだ事務作業に慣れないところもありますが、利用者さんの立場に立ち、気軽にご利用出来る様、丁寧で、明るい対応を心がけて行きたいと思えます。まだ至らない点も多く、ご迷惑をお掛けする事もあるかもしれませんが、今後共どうぞ宜しくお願い致します。

## 第38回 福祉バザーの報告

肌寒く雨の予報も出ていた先月の11月27日(日)、第38回福祉バザーが三鷹市役所中庭にて開かれました。朝8時から準備開始。皆様のご協力で集められた品々はベテランスタッフの皆さんの息の合った連携プレーであつという間に陳列完了。肝心なお客さんは?というと開店1時間前には行列が出来て一安心。開店と同時になだれ込み、むちゃな値切りをする人、こちらが安くすると言っても『悪いから』と断る人。面白いお客さんがいっぱい来てくれて、おかげさまで大盛況のままバザーも終了となりました。バザー用品を提供していただいた皆様、心から御礼申し上げます。

また、バザー開催に向けて準備、販売、片づけなどご協力頂いた皆さん、大変ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。なお、今回のバザーでの売り上げは30,330円になりました。ここに謹んでご報告申し上げ、皆様方のご協力を改めて感謝いたします。有り難うございました。

## 敬老のつどい送迎協力

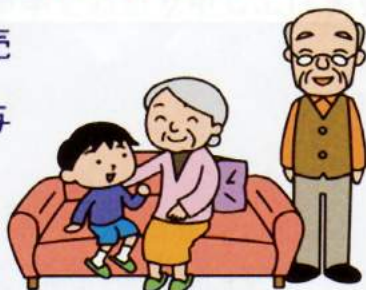
今年も三鷹市社会福祉協議会からの要請を受けまして敬老のつどい参加者の送迎協力をさせて頂きました。9月17日(土)～18日(日)の2日間で合計58組120名の送迎でしたが、おかげで事故も怪我もなく無事に終えました。暑い中、協力して下さった大勢の心優しいボランティアさん、本当にお疲れ様でした。



私たち毎日の生活を支え、人を明るくする  
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日  
日曜・祝日  
年末年始



<サカイ・ヘルスケア三鷹店>  
三鷹市下連雀9-3-15  
Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722

## みたかハンディキャブ緊急連絡先

事務所時間外 17時～翌9時、日、祭日で発生した翌日および当日朝のキャンセル等で緊急に連絡が必要な案件は緊急連絡先へ連絡をお願いします。なお、この電話からの前日確認や予約はできません。

東垣副理事長・運行管理者 080-1102-7281

万一、上記連絡先で連絡が取れない場合のみ、下記にご連絡ください

- 平 副理事長 090-6503-7880
- 佐藤副理事長 080-5441-1965
- 宮田理事長 080-3256-8660



## パート事務員さん募集♪

- 【勤務地】 みたかハンディキャブ事務所（上連雀分庁舎内）
- 【勤務形態】 週2日～（出勤日数、勤務時間は要相談）
- 【経験等】 パソコン操作、ワード、エクセル基本操作、  
事務経験者大歓迎、60歳まで（定年制の為）
- 【PR】 とっても明るくて温かい雰囲気職場ですよ♪  
ボランティア団体なので心の優しい人ばかりです  
詳細は事務所までお気軽にご連絡ください

## 運転ボランティア & 協力ボランティア 募集

- ①あおぞら号（福祉車両）の運転ボランティア  
26歳以上70歳未満で運転免許取得から2年以上が経過している方。  
※当団体が開催しています福祉有償運送運転者講習会を受講して頂きます
- ②活動行事の協力ボランティア  
旅行、バザーなど当団体が実施する色々な行事のお手伝いをしてくだ  
さる方。 ※資格、年齢は不問です。

## 発行

NPO 法人 みたかハンディキャブ

（国土交通省認可 関東福第11号）

〒181-0012

東京都三鷹市上連雀8-3-10

上連雀分庁舎1階（三鷹図書館本館となり）

電話：0422-41-0185 FAX：0422-41-0274

E-mail：mcab3@jcom.zaq.ne.jp HP：http://mcab.jp

やらな人ほど文句いう  
苦勞をしらなからなあ



たか

### 編集後記

寒いですね。風邪などひかれてませんか？時間の流れは早いもので今年も残すところあとわずかですね。そもそも【時間】とは一体何なのでしょう？【未来は前方、過去は後方】このイメージ通りだとするならば、人が前（未来）へ進む為の乗り物みたいな存在なのでしょう。でも【前日は過去、後日は未来】とも言います。前後が矛盾してますよね。もしかしたら人の未来とは前ではなくて『上』にあるものなのかもしれません。人が時間という翼を広げて自由に羽ばたけば、その先に見るのはきっと『あおぞら』です。これから見る皆様の青空（未来）が虹で輝いていることを心から願っています…なんて少しカッコ良すぎですかね。年の瀬は何かとご多忙と存じますが体調にはくれぐれも気をつけて明るい新年を迎えてくださいね。それでは皆様、

良いお年を！